



# 線路が遊びに繋がった！！

ある日の戶外遊びでの出来事。電車が大好き！掃除用具が大好き！のHくんが、外用のちりとりを使って、砂の上になにやら描いていました。

Hくん：「先生、線路！」

なるほど！と思い、その日はお迎えが来てしまったので、線路を描いて終わってしまったのですが、Hくんの発想を遊びに繋げてあげたいと思い、後日電車を用意しました。みんなで電車ごっこの始まりです(^\_^)



ばんびさんやきりんさんも一緒になって楽しみました♪みんなが電車を持ち上げて、走らせている中、Hくんを見てみると、Hくんだけ電車の走らせ方が違うことが分かりました。



早く運動会やりたい！  
ドームに行きたい！  
電車走りたい！

保：「Hくん、なんで電車を下にくっつけて走っているの？」

Hくん：「だって（線路にくっついてないと）電車走れないもん」

なるほど！Hくんも理由があって、そのように走らせていたんですね！うさぎ組になり、窓から電車が見えるところが嬉しくて、園でもよく観察しています。もちろん電車が大好きなHくんは家庭でもよく電車を見に行っているとのこと(^\_^)よく観察しているHくんならではの走り方でした！しばらく走らせていると…。

←こんな言葉が聞かれました。この電車はこあら組の時に、運動会で使用したもので、そのことを覚えていたんだなと感じました！この電車を使用することはできないと思いますが(笑)この電車を使ったことをきっかけに、行事に対する意欲が少し高まったのかなと感じました。

ちなみに…ばんびさんの電車好き男の子も一緒になって遊んでいたのですが、バケツを頭にかぶって、「電車の人」と言っていました(笑)車掌さんのことかな？(笑)想像力豊かなばんび組さんです！



子どもの1つの行動から、遊びに繋がったことで、その遊びがより深いものになったのではないかと感じています(^\_^)窓から見える電車に気付き、子どもなりに考え、遊びがどんどん楽しいものになっていきます。また大きいクラスの遊び方も刺激になって、いろんな遊び方を知っていくのかなと思いました。これからも子どもの気付きを大切にして、遊びを展開していけたらと思います！